

# 令和4年度北海道多重債務者対策協議会 議事録

日時：令和4年11月22日（火）14時00分～15時50分

場所：北海道中小企業会館会議室

（札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1.7ビル2階）

出席者：別紙「出席者名簿」のとおり

挨拶：消費者安全課長

議事：（発言者の敬称略）

## （1）多重債務者対策の状況について

### ○ 事務局（谷内）

資料1-1により、国が策定した「多重債務問題改善プログラム」に基づき、道において平成19年10月に「北海道多重債務者対策協議会」を設置したことを説明。

資料1-2により、無担保無保証の借入残高がある人数、1人当たりの借入残高、多重債務に関する消費生活相談の概況、多重債務が原因とみられる自殺者数、自己破産の受付件数、国内銀行のカードローン等残高の推移等について説明。

### ○ 質疑・意見等

特になし。

## （2）北海道多重債務者対策協議会の見直しについて

### ○ 事務局（谷内）

資料2により、本協議会における2年経過後の見直しに係る検討について、多重債務に係る現状、ギャンブル等依存症対策推進基本計画や生活困窮者自立支援制度等において機関との連携が求められていること、多重債務問題改善プログラムでの設立要請等を踏まえ、引き続き設置する旨、北海道多重債務者対策協議会設置要綱を改正したことを報告。

### ○ 質疑・意見等

特になし。

## （3）各構成機関・団体における取組状況の報告等について

### ○ 事務局（谷内）

資料3-1により、当課の多重債務問題に対する取組みとして、北海道多重債務者対策協議会の運営、道立消費生活センターの相談対応の充実、貸金業相談員の配置及び苦情相談専用フリーダイヤルの設置、多重債務問題の啓発、道の貸金業者の現状、苦情・相談の状況等について報告。

### ○ 北海道立消費生活センター（田中）

資料3-3により、金融・保険サービス（金融サービス）に関する相談の年度別件数、商品・役務別分類にみる主な相談、「融資サービス」に関する相談の主な内容等について報告。

### ○ 財務省北海道財務局（小林）

資料3-4により、多重債務問題に対する取組として、北海道との共催等による相談会の開催、市町村主催の相談会への専門相談員の派遣、多重債務相談等に係る勉強会・研修会の開催、司法書士会や弁護士会の協力による無料相談会の開催、多重債務相談の受付状況等について報告。

### ○ 日本司法支援センター札幌地方事務所（上野）

資料3-5により、債務整理相談の状況として法テラスにおける問合せ分野別内訳の推移、相談があった場合の対応内容（紹介先関係機関）、法律相談援助・代理援助・書類作成

援助の各事件別内訳について報告。

○ **北海道弁護士会連合会（高木）**

資料3-6により、弁護士会法律相談センターの設置状況、各弁護士法律相談センターの年次別受付状況、訪問販売等お断りステッカーの配布、弁連大会における決議の決定、各弁護士会での無料相談会の実施等について報告。

○ **北海道ブロック司法書士協議会（下村）**

資料3-7により、各地域司法書士会における相談センターの設置状況、債務整理相談状況の推移、その他常設相談窓口の設置や相談会の開催、北海道財務局との共催による無料相談会の開催等について報告。

○ **北海道労働者福祉協議会（紺野）**

資料3-8により、北海道労働者福祉協議会の会員事業団体である北海道労働金庫の取組として多重債務相談活動として相談体制と相談件数の状況、多重債務防止のための学習や消費者教育の実施状況、奨学金問題への取組状況、新型コロナウイルス感染拡大に伴う勤労者支援策の実績等について報告。

○ **全国クレジット・サラ金被害者連絡協議会北海道連絡会札幌陽は昇る会（岩間）**

資料3-9により、相談員の配置状況、2021年度の相談者の年代別・男女別の相談件数、主な借入先や債務額、債務の原因の傾向、成年年齢引下げによる若年者からの相談増加の懸念等について報告。

○ **北海道社会福祉協議会（山崎）**

資料なし（資料3-1を参考）により、生活福祉資金貸付制度の概要、とくにコロナ特例貸付に関する状況について報告。

○ **日本貸金業協会北海道支部（渡邊）**

資料3-10により、相談等受付状況の推移や主な要因・特徴等、貸付自粛制度の登録件数の推移や申告理由の内訳等、若年層に関する相談状況、生活再建支援カウンセリングの受付方法、啓発冊子の作成等について報告。

○ **北海道警察本部生活経済課（川田）**

資料なしにより、ヤミ金への対応状況、近年のヤミ金の手口の紹介、被害防止対策の取組み等について報告。

○ **北海道警察本部警察相談課（宮越）**

資料なしにより、相談窓口の状況、警察相談の件数、うちヤミ金相談件数、相談内容等について報告。

○ **質疑・意見等**

資料3-3-1に関し、表3の相談分類「死亡」はどのような相談内容かとの質問があり、既に亡くなった人に対する請求についての相談である旨回答。

**（4）その他**

①**最近のヤミ金の状況について**

○ **北海道警察本部生活経済課（川田）**

情報商材による後払い現金化の概要について説明。

②**成年年齢引下げについて**

○ **北海道教育庁高校教育課（岩淵）**

今後、高校生への消費者教育を行っていく中で、協議会構成員・団体と連携して進めていきたい旨発言。

○ **北海道立消費生活センター（田中）**

若年者からの相談状況、相談内容等について発言。